



---

## 数字

- 1 ウェイ クロスコネク ト 2-32
- 2 ウェイ クロスコネク ト 2-29
- 1WAYPCA、PCA を参照
- 2WAYPCA、PCA を参照

---

## A

- Access Identifier、AID を参照
- AID 1-1
- ATAG 1-2, 1-10

---

## B

- BRTU 2-4

---

## C

- Correlation Tag、CTAG を参照
- CTAG 1-1, 1-11
- CTC
  - Test Access タブ 2-4
  - TL1 セッションの開始 2-2
- CTC の Test Access タブ 2-4

---

## F

- FTP ソフトウェア ダウンロード 2-35
  - APPLY 2-36
  - COPY-RFILE 2-35
  - REPT EVT FXFR 2-36
  - 新しいソフトウェアのアクティブ化 2-40
  - 新しいソフトウェアのダウンロード 2-37
  - 開始、終了、処理済みのレポート 2-36
  - ソフトウェアを元に戻す 2-36

- フラッシュ 2-36
- リモート 2-40

---

## I

- International Telecommunications Union、ITU を参照
- ITU 1-1

---

## M

- Maintenance、セキュリティ レベルを参照
- Man-Machine Language、MML を参照
- MML 1-1
- MS-SPRing への VC 回線の設定 2-25

---

## O

- Operations Support System、OSS を参照
- OSS 2-22

---

## P

- PCA 2-33
  - 1WAYPCA 2-34
  - 2WAYPCA 2-34
  - クロスコネク トの取得 2-35
  - クロスコネク トのプロビジョニング 2-34
  - 余剰トラフィック 2-33
- PM
  - PM スケジュールの管理 2-42
  - PM スケジュールの作成 2-42
  - PM レポートのスケジュール設定 2-41
  - 自律 PM レポートの受信 2-42
  - レポートのイネーブル化またはディセーブル化 2-42
- PM レポートのスケジュール設定、PM を参照

Protection Channel Access、PCA を参照  
 Provisioning、セキュリティ レベルを参照

---

## R

Retrieve、セキュリティ レベルを参照  
 RMON マネージド PM 2-49  
 RTU 2-4

---

## S

SNCP  
 1 ウェイ クロスコネク ト 2-25  
 2 ウェイ クロスコネク ト 2-25  
 PPMN 2-25  
 VC 回線の設定 2-25  
 クロスコネク ト 2-25  
 トポロジー 2-25  
 Superuser、セキュリティ レベルを参照

---

## T

TACC 2-4  
 TACC モード 2-9  
 TAP の削除 2-11  
 TAP の接続解除 2-11  
 Test Access 関連の用語 2-5  
 対応付けのない AID TAP 接続  
 1 ウェイ回線 2-20  
 2 ウェイ回線 2-20  
 対応付けのない AID 2-21  
 TAP 2-4  
 Target Identifier、TID を参照  
 TCA 2-49, 2-54  
 Telnet 2-2  
 Test Access Point、TAP を参照  
 Test Access 関連の用語、TACC を参照  
 Test Access、TACC を参照  
 TID 1-1, 1-11  
 TL1 1-1  
 TL1 ゲートウェイ 2-21  
 DCC 2-22  
 DCC TCP/IP 2-22  
 ENE 2-22

ENE 2-22  
 GNE セッション 2-22  
 INE 2-22  
 一意のノード名 2-23  
 コマンドの転送 2-24  
 実装 2-23  
 同時通信セッション 2-22  
 リソース プール 2-22  
 リモート ENE からの自律メッセージ 2-24  
 リモート ENE からのログアウト 2-24  
 リモート ENE へのログイン 2-24  
 TL1 セッションの開始 2-2  
 CTC 2-2  
 Telnet 2-2  
 クラフト インターフェイス 2-3  
 TL1 通信の設定 2-1  
 Transaction Language 1、TL1 を参照

---

## U

UID 1-1  
 User Identifier、UID を参照

---

## Y

Y 字ケーブル  
 保護グループのプロビジョニング 2-65

---

## あ

アラーム コード 1-3  
 クリティカル 1-3  
 非アラーム 1-3  
 マイナー 1-3  
 メジャー 1-3

---

## え

エコー 3-41  
 エラー 3-1  
 エラー コード順の一覧 3-1  
 エンドポイント ネットワーク エレメント、TL1 ゲート  
 ウェイ、ENE を参照

---

**か**

- 回線のテスト 2-4
- 下限スレッシュホールド 2-49

---

**き**

- キーボードショートカット 1-6
- 記号 1-2

---

**け**

- ゲートウェイ ネットワーク エlement、TL1 ゲートウェイ、GNE を参照
- ゲートウェイ、TL1 ゲートウェイを参照

---

**こ**

- コマンド完了の動作 1-3
  - COMPLD 1-4
  - DENY 1-4
  - PRTL 1-4
- コマンド構文 1-1
- 混合モード タイミング 1-6

---

**し**

- 自動プロビジョニング、フレーミング タイプ 2-57
- 上限スレッシュホールド 2-49
- 自律メッセージ タグ、ATAG を参照

---

**す**

- スレッシュホールド超過アラート、TCA を参照

---

**せ**

- セキュリティ デフォルト タイムアウト 1-5
- セキュリティ レベル 1-6
  - Maintenance 1-6
  - Provisioning 1-6
  - Retrieve 1-6
  - Superuser 1-6
- セキュリティ、ユーザ レベル 1-5

---

**セッション**

- CTC 2-2
- Telnet 2-2
- クラフト インターフェイス 2-3

---

**そ**

- ソフトウェアのダウンロード、FTP ソフトウェアのダウンロードを参照

---

**た**

- タイミング、混合モード 1-6

---

**ち**

- 中間ネットワーク エlement、TL1 ゲートウェイ、INE を参照

---

**て**

- デフォルト値 1-6
  - MS-SPRing 1-6
  - SDH 回線保護 1-8
  - VC パス 1-9
  - 環境 1-7
  - 機器 1-7
  - クロスコネクト 1-7
  - テスト 1-10
  - 同期 1-9
  - パフォーマンス 1-8
  - ポート 1-8

---

**と**

- トランスポンダおよびマックスポンダ カードのプロビジョニングに関するルール 2-57
  - ALS 2-66
  - DCC/GCC 2-61
  - G.709 OTN、FEC、および OTN SDBER/SFBER 2-61
  - PM およびアラーム スレッシュホールド 2-64
  - PPM 2-57
  - SDH 関連 2-67
  - Trail Trace Identification (TTI) 2-63

Y 字ケーブル保護グループ 2-65  
 オーバーヘッド回線 2-67  
 終端モード 2-59  
 スプリッタ保護グループ 2-65  
 セクショントレース (J0) 2-63  
 同期 2-62  
 ハードウェアの制約 2-67  
 波長 2-60  
 ペイロード 2-57  
 ポートステートモデル 2-66  
 リジェネレーショングループ 2-60  
 ループバック 2-65

---

## は

パラメータの説明 1-10

---

## ふ

ファイル転送プロトコル、FTP ソフトウェア ダウンロードを参照

ブリッジアンドロール 2-42

- 1 ウェイ回線のシングルロールおよびデュアルロール手順 2-47
- 2 ウェイ回線のシングルロールおよびデュアルロール手順 2-45

VCAT に関する制約事項 2-44

回線レベルのロール 2-43

共通ファイバルーテッド VCAT に関する制約 2-44

コマンド 2-44

自動モード 2-43

手動モード 2-43

制約事項 2-43

パスレベルのロール 2-42

バルクロール 2-43

保護ロールの手順 2-49

---

## ほ

ポート 2-2

---

## も

モニタ回線 2-4

---

## り

リモートへのソフトウェアダウンロード 2-40

リングのプロビジョニング

1 ウェイドロップアンドコンティニュー 2-32

2 ファイバ MS-SPRing から 2 ファイバ MS-SPRing への接続 2-29

2 ファイバ MS-SPRing から 4 ファイバ MS-SPRing への接続 2-30

2 ファイバ MS-SPRing から SNCP への接続 2-29

MS-SPRing 2-25

SNCP 2-25

SNCP から 2 ファイバ MS-SPRing への接続 2-28

SNCP から 4 ファイバ MS-SPRing への接続 2-31

SNCP から SNCP への接続 2-27

宛先ノード 2-33

セレクタ 2-27

送信元ノード 2-33

ドロップアンドコンティニューノード 2-33

ブリッジ 2-27

リング間の相互接続 2-26

---

## ろ

ログイン 2-1